

# 歴史散策 旧東海道・二川宿をあるく

東海道五十三次の33番目の宿場「二川宿」。現在は、すぐ傍らを、JR東海道線・新幹線・国道1号線が走り、時代と共に移り変わる人々の旅の形を感じます。宿場町らしく、古くからの神社やお寺なども点在。旧東海道沿いには、街道風情が残っています。しばしタイムトラベルを楽しんでみては？

豊橋市

詳しくは  
コチラから→



# 魅力再発見！自然と文化を味わう豊橋ミニトリップ

古くは東海道の交通の要衝として、近現代では港湾都市として愛知県の東の中核都市となった豊橋市。その歴史や自然遺産を訪ねてみてはいかがでしょうか。東海地方で唯一運行中の路面電車からの車窓も楽しみながら、豊橋市の魅力を再発見しましょう！

豊橋市

詳しくは  
コチラから→



大人:570円/小人:290円 所要時間:約4時間30分

## モデルコース

※平日・休日共通  
タイムスケジュール

Start



Goal

●問合せ先  
・豊橋観光コンベンション協会 TEL 0532-54-1484



豊橋駅



二川駅

豊橋駅よりJR東海道線上り列車(浜松方面行き)へ。日中はおおよそ15分~20分間隔で運行。



### 二川伏見いなり

京都・伏見稲荷大社ゆかりのお社。商売・衣食住・産業興隆・交通安全の神様として崇敬されています。多くの方が奉納した鳥居が立ち並ぶ幻想的な風景も。

●豊橋市大岩町西郷内160

●参拝自由

●JR東海道線「二川」約600m

お立ち寄りスポット

### 商家「駒屋」

主屋・土蔵など8棟の建物からなり、二川宿で商家を営むかたわら、問屋役や名主などを勤めた田村家の遺構。建物は一般公開されており、蔵を利用したカフェも併設。

●豊橋市二川町字新橋町21

●問屋「駒屋」9:00~17:00 蔵カフェ「こまや」11:00~16:30

●休月曜日(祝日の際は翌平日)・年末年始休館

●豊鉄バス「二川東町」約500m

お立ち寄りスポット



二川東町 バス停



商家「駒屋」



蔵カフェ「こまや」



商家「駒屋」

### 二川宿本陣資料館

江戸時代の交通と地域の歴史文化というコンセプトのもと、「東海道」「二川宿」「本陣」という3つのテーマで展示を行う資料館。二川宿の成り立ち、近世の旅や交通の様子をわかりやすく展示・解説しています。土日は抹茶接待も開催中。

●豊橋市二川町字中町65

●9:00~17:00 休月曜日(祝日の際は翌平日)・年末年始休館

●一般400円 小・中・高校生100円

●JR東海道線「二川」約1km

お立ち寄りスポット



豊橋駅



豊橋駅前バス停

豊橋駅より、豊鉄バス 飯村岩崎線へ。1時間に2本程度運行。



### 葦毛湿原 (いもうしつげん)

弓張山系からの湧水が流れる、世界的に見ても特殊な成り立ちの湿原です。水が常に流れているため珍しい植物が多く、北方系の植物と南方系の植物が混在しているのも特徴です。豊富な自然に囲まれ、湿生植物と乾いた土地に自生する植物と一緒に観察できます。湿原をゆっくりさんぽしたり、少し足をのびて登山に挑戦したり、多くの人が訪れるハイキングスポットです。

●豊橋市岩崎町長尾地内

●散策自由

●豊鉄バス「岩崎・葦毛湿原」約800m

お立ち寄りスポット



岩崎・葦毛湿原 バス停



赤岩口 バス停



赤岩口 電停

### 豊橋公園・吉田城

豊橋市民のシンボリックな公園で吉田城址をはじめ、美術博物館、三の丸会館と文化施設に富む街のオアシス。公園全体と隣接する市役所の敷地は旧吉田城址にあたります。

●豊橋市今橋町

●散策自由

●豊橋鉄道市内線「豊橋公園前」約600m

お立ち寄りスポット



### 安久美神戸神社 (あくみかんのべんあいや)

天慶3(940)年、朱雀天皇により伊勢神宮へ飽海荘(あくみのしょう)を神領として寄進されたことに由来します。毎年2月10日・11日には「赤鬼と天狗のからかい」神事で有名な「鬼祭」が行われます。

●豊橋市八町通3丁目17

●参拝自由

●豊橋鉄道市内線「豊橋公園前」約250m

お立ち寄りスポット

### 豊橋カレーうどん

話題沸騰中の豊橋市の地元グルメ。豊橋カレーうどんのレギュレーションを守りつつ、各店でのアレンジが加わり個性豊かで美味!ボリュームも満点で病みつきになること間違いなし!

お立ち寄りスポット



▲豊橋カレーうどんイメージ

大人:990円/小人:500円 所要時間:約5時間

## モデルコース

※平日・休日共通  
タイムスケジュール

Start



Goal

●問合せ先  
・豊橋観光コンベンション協会 TEL 0532-54-1484